

# Y校会だより

発行所  
Y校会

〒231-0012  
横浜市中区相生町6-111  
一般社団法人 進交会内  
(電話) 045-681-6575  
(FAX) 045-681-6585

## 【社会見学会を開催】

小野光景氏勉強会終了後、菩提寺の  
総持寺に墓参を行いました。

令和5年5月29日(月) 24名が参加し、下記の  
スケジュールで社会見学会を開催しました。

10:00~11:30 進交会館3階にて小野光景の  
功績とY校への貢献内容につ  
いての勉強会

11:30~12:00 昼食 貸切りバスにて出発

12:45~13:45 総持寺着 お墓参り

14:30~16:00 本牧臨海公園着 小野光景  
別荘跡地 顕彰碑見学

16:50~横浜商工会議所跡地(現産貿ビル)  
横浜船渠跡地、横浜正金銀行建物  
(現県立歴史博物館)等を見学

17:30 進交会館にて 解散 (懇親会)



総持寺駐車場にて

## 【小野光景氏とY校】

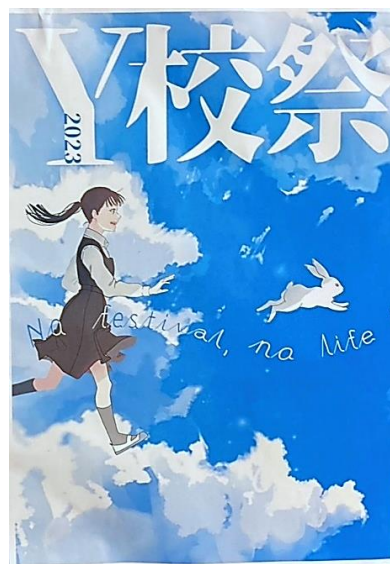
1845年信州辰野で誕生した小野光景氏は  
21歳の時に横浜に出て父の公務を手伝う。  
当時の不平等条約による貿易が「外国商人に  
勝る貿易商になりたい」「横浜に商業学校を」  
の声を上げさせ、その声をバックに28名の  
創立委員を募り横浜商法学校を創設した。  
『Y校のはじまり』である。

Y校は多額の運営資金を必要とし、その後の  
13カ町立から横浜市立に移管する時等、  
小野光景は私財を投入し常にY校を財政面  
で支えた。

1919年逝去。『小野光景がいなかったらY校  
は存続しなかった』と言っても過言ではない。

## 【Y校祭のお知らせ】

10月21日(土) 10:00 ~ 15:00  
~ 22日(日) 10:00 ~ 15:00



学びがたくさん！！

『糸かけアート』講習会

今年度、新たな企画としてスタートしました。

開催日：令和5年6月8日(木)

進交会館 3階

会費：3,000円 11名講師

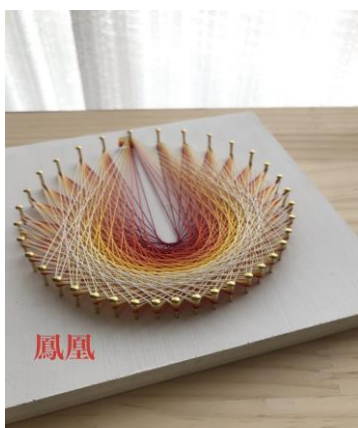
講師：糸かけデザイン研究所公認

糸かけ師 岡本美和子氏

(Y校昭和55年卒業)



『糸かけアート』は、板に打った釘と釘に、一定の法則に乗って糸をかけていきます。すると、その重なりが美しい模様を作ります。ご自身の好きな色の糸を使用して世界にひとつだけの糸かけ作品を作ってみませんか？また、年齢、性別関係なく、作成することができ脳トレに最適です。是非、卒業生の皆様、お友達をお誘いのうえご参加ください。皆さまととても楽しい時間を過ごしたいと思っています。心よりお待ちしております。



『暑気払い』

待ちに待った生ビール暑気払いを令和元年以来4年ぶりに開催しました。

日時：令和5年8月2日(水)

14:00 ~ 16:00

会場：進交会館 2階 みなと倶楽部

会費：3,000円

参加者：49名

尾野田英俊さん(昭27年卒)の音頭により『乾杯』を声高らかに、久々に生ビールジョッキをぶつけ合い華やかに開宴しました。

田宮国興会長、相原敏貴副会長から協力いただいた豪華な景品(クオカード、横浜スタジアムチケット、アイスクリーム券、江崎グリコ製品等)の争奪戦をじゃんけんや福引で賑やかに行い、参加者全員に景品を持ち帰っていただきました。

そして校歌を斉唱し、川口剛史さん(昭40年卒)が中締め挨拶を行い閉宴しました。



乾杯！！ 尾野田英俊さん

第9回2麻雀大会

令和元年以来3年半ぶりに開催しました。

日付：令和5年6月23日(金)

12:00 ~ 16:30

会場：雀荘「いずみ」

参加者：20名

優勝者：森田 東 さん(昭55年卒)

## 部活OB会情報交換会を開催しました

(進交会報89号と重複します)

日時：令和5年8月5日(土) 10:00～

会場：進交会館 3階会議室

参加者：13部活 23名 (順不同)

応援団、弓道部、硬式野球部、  
体操部 サッカー部、新聞部、  
吹奏楽部、卓球部、軟式野球部、  
バスケット部、バドミントン部、  
バレー部、ボート部

Y校会の、学年同期会開催支援による横のつながりに、部活OB会を通じた縦のつながりを加えることにより、会員の増加と懇親の強化につなげていくことを目的とし開催しました。

○ テーマは ……

1. 各OB会の現状について(会員数、OB会開催状況、現役との交流等)
2. Y校会の支援、協力、学校との連携に関する意見、要望がありますか？
3. 他のOB会への質問等がありますか？

○ 各OB会の状況、意見について ……

1. 対象年代、参加人数にばらつきはあるがOB会は概ね開催されている。
2. 商業高校の現状は厳しく、スポーツによりY校の知名度、存在感を高めることが必要で、OB会の役割は大きい。
3. 現役支援費用の捻出に悩みを抱えている部活もある。

今後、定期的に開催し参加OB会も増やしつつ、各OB会の成長、発展に役立たせていきます。



## Y校会高額寄付者

ありがとうございました。( )内卒年、敬称略

◎ 100,000円

藤本 明 (昭14年Y卒・16年Y専卒)

(令和4年9月逝去)

ご遺族の藤本邦雄様からご寄付  
いただきました。

◎ 100,000円

相原 敏貴 (昭41年卒)

## Y校会惜別会員

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

中村 節子(昭26) 令和5年 3月25日 ご逝去

高村 義一(昭29) 令和5年 1月29日 ご逝去

山本 佳彦(昭30) 令和5年 3月19日 ご逝去

山田 暹 (昭31) 令和2年12月16日 ご逝去

**お待たせしました！！**

**4年ぶりに【 Y校会の集い 】**

**を開催します。**

**— 部活OB会の方々の多数の参加を  
期待しています —**

コロナ感染が緩和され笑顔を取り戻す時が  
きました。懇親会と忘年会を兼ねて、楽しい  
ひと時を味わってください。

日時：令和5年12月2日(土)

12:00 ~ 14:30

会場：ローズホテル横浜

2F グランドボールルーム

会費：8,000円

(事前に納入いただきます)

催物：福引・Y校吹奏楽部OBバンド演奏  
大道芸「ガマの油売り」

☆ お問い合わせは …… Y校会事務局まで

045-681-6575



すみの

## 【角野政雄先生とY校会母校支援基金】

### 【角野政雄先生】

昭和20年7月31日没(殉職) 行年43才 大正12年Y校卒

受持教科：銀行簿記

部活顧問：端艇部(ボート部) 購買部 珠算部

「Y校端艇部の歌」を作詞した北原白秋と親しい。

昭和20年7月、角野先生が勤労働員で引率中の生徒1名が満員で走行中の列車から振り落とされた。先生は豪雨の中、生徒の探索に務め2時間後に発見し、小田原の病院まで戸板に乗せ徒歩で運び徹夜で看病したが生徒は亡くなってしまった。先生はその責任を深く感じつつ病床の人となり肺炎を併発し、薬もなく氷もない状況で家族の必死の看病もむなしく、7月31日息を引き取った。



角野家墓(日野墓地内)

12名の教え子が米軍の空襲の中、ご遺体を日野墓地まで運び埋葬した。終戦後、卒塔婆のみの埋葬を知った教え子達が角野家の墓として墓碑を建立した。また、先生の死後、教え子達が「奥様が急に一人になって寂しいのでは」とグループで家に来てくれて賑やかにしてくれた。そして別のグループは家で仕事ができるようにと高価なミシンを持ってきてくれた。そのミシンのお陰で生計を立てることができた。

長女の小山禮子さんはその教え子達に恩返しをしなければとの思いから、ひたすら儉約に努め貯金を始めた。しかし教え子達の名前が分からず、兎に角恩返しをしたいとの強い思いを伝えることができない為、Y校会に手紙で託した。そして自分の経験から『生徒が学業に励み社会に役立つ人になって欲しい』『学費や同窓会活動の中で役立てて欲しい』との思いを込めて必死で貯めた500万円をY校会に寄付していただいた。

○ Y校会では、平成27年に小山禮子さんからY校卒業生への恩返しの意思を込めたお手紙とご寄付をいただきました。

そして、今日迄、『Y校会母校支援基金』として大切に保管し、主にY校生徒への海外研修支援金として運用しY校生徒の教育支援に寄与しています。

○ Y校会では、10万円以上の寄付をいただいた場合は『Y校会母校支援基金』に繰入れ、教育支援活動資金として大切に活用しています。

※ 是非、ご賛同いただきご協力くださいますようよろしくお願いします。

…… お申し込み、お問い合わせは、Y校会事務局まで ……

